

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課
 リコール対策室
 TEL: 03-5253-8111 内線 42353
 アドレス <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成19年3月16日

リコール届出番号	1847	リコール開始日	平成19年3月16日
届出者の氏名又は名称	株式会社 タダノ 取締役社長 多田野 宏一 問い合わせ先：品質安全部 TEL (087) 894-7550		
不具合の部位（部品名）	原動機（ヘッドアイドラギヤ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	原動機のカムシャフト駆動用ヘッドアイドラギヤのブッシュの材質に不適切なものがあるため、ブッシュが早期に摩耗してブッシュと固定シャフトの間にガタが生じるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、シャフトつば部の付け根に過大な応力が発生することがあり、つば部が破損してギヤが周辺部品と干渉し、異音が発生する。又はエンジンオイルが漏れ、最悪の場合、当該ギヤの噛み合いが外れて、エンジンが停止し再始動不能となるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、当該ギヤ一式を良品と交換するとともに固定シャフトを新品と交換する。		
不具合件数	国内：なし	事故の有無	なし
発見の動機	原動機製作会社からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：使用者を直接訪問し通知する。 ・自動車分解整備事業者：全使用者を把握しているため、周知のための措置は取らない。 ・改善実施済車には、運転席側ドア開口部のドアロックストライカ付近にNo. 1847のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
タダノ	SC-TR120	CREV0120 CREV0100 PITAGORAS	TR120-0086～TR120-0932 平成13年2月16日～平成19年1月5日	478台	
コベルコ	SC-EK02	RK120-2	TR120-5001～TR120-5034 平成16年12月24日～平成17年11月28日	34台	
	計2型式	計4車種	（製作期間の全体の範囲） 平成13年2月16日～平成19年1月5日	計512台	

備考) 本件は、平成17年9月15日付け「届出番号1528」により製作過程の問題でリコール届出（対象台数24台）したものと同様の不具合が発生するものであるが、原動機製作会社による原因究明の結果、設計要因による事が判明したため、対策内容および対象範囲を見直し対策を行なうもので、前回の対策部品も該当し24台全てが含まれる事となる。

さらに、平成17年9月29日付け「届出番号1529」により交換した9台も対象に含まれる事となる。

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。